昨年は季節外れの雪と雨で中止となった野焼き。今年は天候に恵まれ、山頂から放たれた 火は急斜面を駆け抜け真っ赤な炎が草原を包み込んだ。





吉無田を焦がす火の帯

田代地区の吉無田高原で4月10日、2年ぶり に野焼きが行われ、地元住民や消防団など約50 人が参加しました。野焼きは、害虫駆除や草の 芽立ちを助け、山林火災の防止などを目的に行 われる春の伝統行事。高原の山頂付近から二班 体制にわかれて枯れ草に火が放たれると、バチ バチと音を立てながら火柱が一帯へと広がる圧 巻の光景。約20翁の草原は2時間ほどかけて 真っ黒に様変わり。これから訪れる本格的な観 光シーズンの到来に備えました。

產



煮汁



信田煮

フキの代わりに御船川の茎を使った「信田煮」は、歯ごたえ 十分でフキにも劣らずおいしい一品です。ちなみに油揚げの内 側を表にして巻いても大丈夫で、楊枝でとめて煮含めた信田 煮を茹でた三つ葉で結んでも彩りがいいですよ。

(投稿者/高橋キヨ子さん・辺田見)



材料(4人分)

御船川の茎…………… 1束

油揚げ (中)………6枚

かんぴょう……………… 適官

·赤酒······ 大さじ2

エネルギー 148kcal タンパク質 6.0g 脂質 9.9g 炭水化物 8.0g

カルシウム だし汁……… 2カップ 100mg 薄口醤油……… 大さじ 1.5 1.4mg 砂糖…… 大さじ1/2 1.1g 塩分

栄養価(1人当たり)

作り方(所要時間約30分)

- ①油揚げを四角に開き、熱湯をかけて油抜きをします。 ②かんぴょうは水につけて戻したものをお湯でゆがいて
- ③御船川を葉と茎に分けて、茎を使います。
- ④茎はお湯で軽く茹で、冷水にとり水を切っておきます。
- ⑤油揚げを広げて④を芯にして巻き、②のかんぴょうで結
- ⑥煮汁を作り、⑥を10分くらい煮て火を止め煮含めます。 ⑦信田煮を半分に切れば出来上がり。

※御船川は、熊本の伝統野菜「水前寺菜」を御船町がブランド化したものです。

町内7店舗(かあちゃん市、JAみふね青空市、黒潮市場、マルショク、酒井商店、きくや、米村商店)をはじめ、

鶴屋百貨店、サンリブ、マルショク、ハローグリーンの県内主要店舗で販売中です。詳しくは役場経済振興課農林企画係 (☎282-1607) まで

報マンにご協力いただいた竹内冨雄かまわず取材を決行。気まぐれな広 れたそうです▼そんな馴から昭和50年に御船町の花 宗運公の 船の町花 のつた歴史的ない。御船城主・ iの花に選っ 染 7 な 由甲 深 定さ

しょうか?▼御船町にも隠れパワースポットって聞くだけで何となく元スポットって聞くだけで何となく元スポットって聞くだけで何となく元スポットへ出かけました。向った先スポットへ出かけました。向った先ず癒される、今ちょっと話題のパワー が家は友達家族と一緒にお金をかけ皆さんどう過ごされましたか?▼わ スポット地があるかもしれませんね。 もしご存じの方がいらっし 絶好の行楽日和でし デンウィークは しゃったら













城山公園/4月25日撮影



携帯サイトはこちらから⇒

